



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O KITAMURA BUSINESS CONSULTANTS OFFICE
 503 Shinsaibashi Urbanlite
 1-5-12 Nishi-Shinsaibashi Chuo-ku
 OSAKA 542 JAPAN

JUNE 1995. No. 12

The Service Club to the YMCA
 Chartered September 25, 1982

MOTTO (1994~1995)

- I P "SERVICE WITH VISION" "ビジョンある奉仕"
 A P "TOWARDS GROWTH AND BROTHERHOOD IN GLOBAL COMMUNITY" "深めよう 地域社会に兄弟愛を"
 R D "INNOVATION WITH COURAGE, ACTION WITH HEART!" —AIM HIGH AT 6000—
 "勇気ある変革, 愛ある行動!" —日本区6000への実りを求めて—
 D G 『わかち合うY'S』
 C P 『レッツトライ (LET'S TRY)』

=月間強調テーマ 『反省と計画』=
 (EVALUATION & PLANNING)

= 6月の聖句 =

11 わたしは良い羊飼いである。良い羊飼いは羊のために命を捨てる。
 16 わたしには、この囲いに入っていないほかの羊もいる。その羊をも導かなければならない。その羊もわたしの声を聞き分ける。こうして、羊は一人の羊飼いに導かれ、一つの群れになる。
 (ヨハネによる福音書 10章 11節及び16節)

=== 6月第1例会 ===

日時: 1995年6月21日(水) 6:30~8:30 p.m.
 場所: 大阪グランドホテル

司会: 隅田保君

1. 開会点鐘 三浦直之会長
2. ワイズソング 一 同
3. 聖句朗読 森 晴美メネット
4. ゲスト紹介 三浦直之会長
5. 日々の糧及び黙禱 一 同
6. 晩餐 一 同
7. 新旧会長交替式 司式 鈴木謙介君
8. 入会式(池永栖子さん) 三浦直之会長
9. 日本区大会報告 参加者
10. センテニアル遊(?)秀 Y's 表彰!
11. お誕生日祝い
12. ニコニコ献金 ドライバー
13. Extension 報告
14. 役員会・委員会報告, YMCA ニュース
15. 閉会点鐘 三浦直之会長

= 6月お誕生の方 =

Happy Birthday to following people.....
 鈴木メネット 4日, 笹江メネット 15日, 平田メネット 20日,
 藤井メネット 20日, 平田君 25日, 黒田メネット 26日,
 河野君 28日, 津田葉君 28日

= 6月第2例会 =

日時: 1995年6月28日(水) 6:30~8:30 p.m.
 場所: 大阪グランドホテル

5月在籍者	5月出席者		5月出席率	B Fポイント
33名 広義会員	メン	第1階 17名	51.5% (マイキャップ館)	5月分切手 2,856 pts
0名	メネット	10名	前月出席率	" 現金 1,000 pts
合計	コメット	2名	修正 - %	本年累計
33名	ビジター	0名		切手 26,046 pts
	ゲスト	2名		現金 4,800 pts
	合計	31名		

◎大阪センテニアルマイズクラブ
 役員
 会長: 三浦直之
 副会長: 掛江康一
 " : 杉浦眞喜子
 書記: 秋月利英
 " : 栗山佳三
 会計: 津田葉清政

◎6月第1例会当番: (第4班)

田中君, 藤本君, 隅田君, 上月君, 森君:

会場の受付・準備・後片付けなど宜しくお願いします。

◎ニコニコ献金:

24,700円

私が中学時代を過した、京都、烏丸通今出川の同志社中学の教員室のドアに、「われは良き羊飼いな。良き羊飼いは羊の為に命を捨つ。」と文語体の聖句が書かれていました。先生方は毎日その聖句を見ながら、各教室へと赴かれたと想像します。

時代は支那事変が勃発し、日本全体が右傾しつつあった頃でした。しかし先生方は基督教の信仰を持った方が多く、軍部の非人間的指導方針に抗して、生徒の一人一人の人格を尊重しつつ、暖かい接触をして下さいました。

今から思えば、この聖句が先生方の中に生きていて、自分の身を挺しても、あの時代の嵐の中で我々を守っていて下さったのだと、感謝の思いを深くしております。

次の16節を考えますと、「この囲いこいない他の羊」とは、基督教の信仰にまだ接していない人々のことを指しているわけですが、「その羊をも導かなければならない」とは、これこそ「敵をも愛する」というキリストの教えの真髄を示しています。

最近世間を騒がせているオウム真理教などとは決定的に異なる「愛」の宗教であり、異質なものをも受け入れるユニヴァーサルな世界宗教であることを示しています。

私たちが、まだワイズメン運動を知らない人々を、積極的に我々の群れに迎え入れるための努力を続けてゆきたいものです。

(聖句撰・解説：黒田 巖之)

＝5月第1例会報告＝
メネット ナイトより
(5月17日(木) 6:30p.m.)

中村 幸枝

今年に入ってからこの五ヶ月間、西も東も、いろんなことがあり過ぎて、みんなが気疲れしていた頃です。

続いた長雨のあとの5月17日は、夕方からさわやかに晴れ、Y's日和になりました。例年のように手作りの品々を持ち寄り、ポットラックパーティーが始まりました。我家の小学生のコメット二人は、手作りクッキー持参で参加致しました。

阪神大震災後、鍼灸ボランティアとして、西宮YMCAより、ご活躍された池永栖子女史のご講演は興味深いものでした。

大震災という非常事態で、はりきゅうの技術がどんな役に立ってるのかという、未知ということへの不安。一日80人もの人を治療していると、終る頃にはポーとなるのも当然だったでしょう。現地の苛酷な状況の中、夢中で一日・一日治療されて、その日・その日の心の整理をしないと家にも帰れなかった事実。きっとボラ



(鍼灸治療のボランティア活動を切々と語る池永栖子さん)

ンティアをして下さった方々はみなそうであったのだろうと思います。

現地の同業者の方のこれからを考えると、ボランティアの活動が邪魔になってはいけないと思う気持ちも強かったとか。しかし、やはり多くの方々に喜んで頂き、また、被災地で働くボランティアは、多彩な要望に対応しきれないで苦しんでいて、そんな若い心を痛ましく思え、最後の日にはそのような人にも治療をして差し上げたそうです。

このような活動から、多くの出会いがあり、仕事関係以外にも多くのことを学ばれたとおっしゃっていらっしゃいました。被災地の方々の為ではなく、自分の為であったと、しみじみと語っておられました。

この講演の後には、池永先生への質問も多く、通院の相談をされてる方も二・三おありになりました。

私自身久しぶりにワイズに出席させて頂いて、世の中平和で、楽しく「集う」という喜びを、また、このようなメネット会の有意義を、おいしいお料理と一緒に、お腹と心で味わってまいりました。

このさわやか度は、米月六月のゆううつな梅雨にも耐えられるほどの指数です。

メネット会よりの参加者：鈴木・田中・福永・柴田谷川・佐藤・真嶋・隅田・森・中村。

手作りの数量：例年のごとく、書き切れず。



(メネットナイトのご馳走いつも多彩でおいしいです)

= 5 月 第 2 例 会 報 告 =

(5月24日)

1. 6月第1例会プログラム：別掲の通り
2. 7月第1例会：7/19(水) キックオフ
加茂中西部長当クラブ訪問
3. 新年度事業委員：別掲の通り
4. チャリティラン：6/18(日) 10:30~15:00
大阪城公園，1チーム6名，またはサポート
当クラブより，栗山，三浦両君，隅田メネット
他が参加予定。
5. 大阪なかのしまワイズウイメンズクラブ例会：
6/14(水)開催
6. 大阪サザンスカイクラブ認証状伝達式
5/28(日) 1:00~5:00p.m.
於，ホリディーイン関西空港
鈴木メン，メネット出席予定。
第49回日本区大会：6/3,4
・当クラブより11名出席予定
・代議員会議出席者に¥10,000補助する。
8. その他
 - (1)西副区・中西部今後の予定：
 - 9/27(水) 中西部合同メネット会
 - 10/14(土) 中西部会(大阪YMCA)
 - 1/ 中西部合同新年会
 - 5/25(土)~26(日) 西副区大会
(六甲研修センター)
 - (2)大阪セントラルワイズメンズクラブ1周年記念
例会：6/17(土) 6:00~8:00p.m.
於，大阪YMCA 10F チャペル
参加希望者は6/14までに同クラブ尾崎会長へ
申込むこと。
 - (3)ベリースペシャルアート 台湾合唱団他：
6/16(金) 7:00p.m. 於，箕面メイプルホール
(¥1,000)
 - (4)湯浅君，草津ワイズメンズクラブへ転会された。
9. 神戸YMCA支援につき継続検討する。
10. 一泊研修会会計報告：別掲報告参照。
11. ハワイ・ヌアヌクラブ，Mr. & Mrs. Hiranaka米日：
東京・静岡・広島・大阪訪問。(大阪は7/10~12)
①当クラブとして，7/11(火) 6:30p.m.~
歓迎会を開催する。
②3泊分ホテル代(三井アーバンホテル/弁天町)
当クラブにて負担。1泊はホームステイ。
(詳細別掲，IBCニュース参照乞う) (賛:献)

= B F 5 月 分 報 告 =

(BFポイントは第1面に掲載)

◎切手・現金提供者(敬請)

津田葉，足立，杉浦，鈴木，谷川，山田，栗山，
三浦，田中，柴田，隅田，福永 以上 12名 pts.順

=95-96年度事業委員=(5月第2例会にて選出)

(○:委員長)(敬請)

YEEP: ○黒田，三浦
ASF・Yサ: ○田中，伊藤，笹江
IBC: ○谷川，中村
ブリテン: ○福永，栗山
CS: ○山田，川越，真嶋
プログラム: ○鈴木，佐藤
BF: ○長瀬，山田，掛江
ファンド: ○隅田，黒田，平田，上月
EMC: ○三浦，杉浦
物品: ○栗山，津田葉
ドライバー: ○金沢，山村
MET: ○秋月，堀，藤原
ウェルネス: ○足立，池永

《「大阪なかのしまクラブ」5月準備例会報告》

山田孝彦

クラブの名前を「大阪なかのしまワイズウイメンズ
クラブ」と決めて初めての準備例会を5月10日(水)
に開催しました。

今月のスピーカーはワイズの生き字引きともいうべ
き鈴木謙介氏。PIP(元国際会長)のキャリアが示
すとおり，ワイズのことなら昔のことから最新の国際
情報まで，いつも座右にあるという。その視点から新
旧取り混ぜての談論風発的ワイズ談義に，ウイメンは
もとより陪席のセンチアルメンまで引き込まれて聞
き入るひとときでした。

またその前に，「ワイズへのお誘い」ビデオを再度
観ました。ばくぜんとながらワイズの活動が見えてき
た段階で観ると頭の中が整理されてよかったと思いま
す。センチアルでも一度観る機会を作ればとお薦め
します。

なお，「なかのしまクラブ」はセンチアルクラブ
が誕生させようとしているクラブです。新参加者の勧
誘も，準備委員任せにせずメンバーの総力を挙げて当
りたいものです。

出席者は，天野由美；川木秀子；杉浦真喜子；

戸田亜理子；松下広子；山地和家子。

セグメンツ: 鈴木；黒田；栗山；津田葉；三浦；

山村メネット；山田。

○5月は現金pts.の年度締切月でした。

5/2 会計を通じ，予算より150,000円と現金pts.
より3,500円，合計153,500円，日本区へ送りま
した。さて，結果は如何に？

(BF 長瀬)

世界 Y M / ワイズ最新事情

— “サンフランシスコ物語” —

谷川 寛

- ◇サンフランシスコは坂の街です。坂道の白い家々と、あのケーブル・カーがよく似合います。5月の連休を利用して、この街を訪問しました。
- ◇ダウンタウンの一角に JAPAN TOWN があります。以前は、日本の食料店、和食レストラン、それに“都ホテル”など、でしたが、最近は韓国レストランの進出が目立ちます。
- ◇この近くに日系人のクラブ、JCCCNC があります。この建物も日本的なイメージを大切にしたユニークな二階建のビルです。この日系人の“日本文化活動センター”が、今回の阪神大震災に際して、救援活動に使ってほしいと、大阪YMCAに1,500万円に近い多くの献金と衣料やおもちゃを寄付してくれました。
- ◇今回は、このお礼と被災地での活動状況の説明に訪れました。会場には当日100名以上の日系人の二世、三世の人々が集り、同行した長尾ひろみ氏（大阪セントラルクラブ）と私の説明、そして上映した被災地での救援活動のビデオを真剣に見てくれました。
- ◇ビデオに、彼らが贈ってくれたディズニーの“ライオン・キング”のぬいぐるみの人形が映り、被災地の子供たちに手渡されたシーンが出てくると、思わず、人々の間から喚声が上がりました。私たちのプレゼンテーションのあと、日本食の夕食が用意されていました。
- ◇第二次大戦中、ヨーロッパ戦線で有名となったあの442部隊に所属した人にもお会いしました。皆んな私たちの来桑とプレゼンテーションを喜んでくれました。
- ◇贈られた1,500万円相当のお金は、大金ですが、必ずしもサンフランシスコの大企業からの献金ではありません。多くの無名の人々の献金が入っています。この日系人の団体のビルに、阪神大震災のタレ幕がかかっている間に、ふと立寄り、名をつけずにお金をおいて立去った地元の人々がたくさんあったそうです。必ずしも日系の人々とは限りませんでした。
- ◇サンフランシスコは日本と同じに過去に何回も地震を経験しました。この街の多くの人々の善意によって、今回の寄付は支えられたことを教えられました。
- ◇この集りの翌日、再度この建物の坂道を歩きましたが、道で出会ったこのような多くの人々が、遙か太平洋の彼方の震災のことを覚えてくれたことに、心温まる気持ちでした。
- 5月初旬のサンフランシスコは心地よい風が吹いていました。

“7月 ハワイ・ヒラナカ夫妻来日”

谷川 寛

- ◆私たちのハワイのブラザー、ヌアヌ・クラブの LARRY & MAE HIRANAKA ご夫妻が、7月10日(日) 関空着にて来日します。当初の予定からや、変更があり、大阪に二日間滞在し、東京、静岡、広島を訪問します。
- 7月21日(金)に再度大阪にもどり、7月23日(日)に関空より離日します。
- ◆5月24日のセンテニアル第二例会にて、彼らの滞在日程を検討しました結果、7月10日・11日の二日間、及び帰国前日の7月22日には、三井アーバンホテル(JR弁天町、大阪YMCAベクセル隣り)にて泊っていただくようにアレンジしました。あと一泊はホームステイを考えています。
- ◆7月11日(火)の夕には、同ホテルにて彼らご夫妻の歓迎会を計画しています。今からは非ご予約下さい。
- 日本からハワイを訪問する多くのワイズメン、ワイズメネットがヒラナカご夫妻にお世話になっています。久しぶりの来日です。
- ◆是非皆さんで歓迎しましょう！！
- ◆きっと、ハワイのホットなニュースが聞かれるでしょう。
- なお、今回の阪神大震災に際して、ハワイのYMCA、ワイズメンが多額の募金をして下さったことを覚えて下さい。



《柴田次期会長よりのアンケートお願い》

柴田次期会長は、われわれメンバーの意見・希望を聞いて、クラブ運営の参考にしたいといわれております。ついては、同封のアンケート用紙にそれぞれご記入頂き、6/14までに次期会長宛ご返送下さい。お手数を煩わしますが、よろしくご協力をお願いします。



(センテニアルY'sの寄贈による手縫式中国製ミシンを使っての縫製指導風景)

▽▽ Y M C A ニュース ▽▽

真嶋 克成

▼ ミャンマーY M C Aが進めている縫製技術指導に対し、大阪Y M C Aでは長年支援活動をしています。大阪センテニアルワイズメンズクラブでは、足踏みミシン、電気アイロン、アイロン台5万円分を寄贈することになりました。

山地和家子さんと三宅玲子さんは昨年12月22日より1月4日までミャンマーで約30名の女性に縫製指導にあたりました。

▼ 例年センテニアルワイズメネット会では、大阪Y M C Aの日本語学校が主催しています留学生・就学生に対しての「成人の祝い」を応援しています。今年も、1月13日(金)大阪南Y M C A、大阪国際専門学校、Y M C Aベクスルでそれぞれ開催されました。メネット会では2万円を寄付し、留学生・就学生の成人の日をお祝いしました。

▼ センテニアルワイズメンズクラブが長年支援しています留学生・就学生の奨学金として、クラブ員一人当たり1,000円、合計34,000円を大阪Y M C A国際奨学金に寄付しました。

大阪Y M C A国際奨学金は設立されて7年目を迎えますが、設立以来センテニアルワイズは、物心両面で留学生・就学生に対し支援をして参りました。現在大阪Y M C A国際奨学金委員会にはクラブ員の山田孝彦氏と山村幸明氏が委員として奉仕されています。

▽ ワイズ 新入会員の紹介 ▽

池永 栢子 さん

兵庫県出身

日本体育大学卒業。卒業後一年間独留学

S.75 大阪中央Y M C A体育館勤務(3年半)

結婚後 針灸専門学校入学

卒業後 針灸病院にて一年半研修

S.59.4 栢 針灸院(せいきりょういん)を開業、
現在に至る。

○朝日カルチャーセンター「役に立つ東洋医学」講師

○家族：ご主人とご長男

○栢 針灸院：

地下鉄御堂筋線 江坂駅前

香川平安ステーションビル 6F (☎ 06-385-4110)

(谷川有美子 記)

一泊研修会 会計報告

(1995年4月28~29日 参加者14名)

○収入 ¥169,000 (①¥12,000 X 14 ¥1,000 掛断)

○支出 ¥148,898 (¥131,420 スキヤキ、飲み物)

¥13,142 雑用、¥4,336 酒類)

○残金 ¥20,102

残金はニコニコ積立に繰り入れさせて頂きました。
感謝と共にご報告致します。

(会計 津田葉 清政)

〔個人消息〕

柴田 健君：洋画作品展

日時：6月13日(火)~18日(日)

11:00a.m.~7:00p.m. (観覧 4:30p.m.まで)

場所：心齋橋フジギャラリー

(大丸 南東角 東へ3軒目)

〔お詫び〕

5月のbulletinでは、ミスが多く申し訳ありません。①P.1, 4月第1例会当番は5月の誤りです。②“Club Song”2番の下2行が脱落。更に③おいしそうなメネットさんの御馳走の全景写真を撮り忘れて、気が付いた時はもう殆どなくなっていて、遂に失敗。大いに反省しました。果して次は? (Y.F.)

☺ニコニコ・メッセージより☺

- 久しぶりに我家に帰ったような（もちろん毎日真面目に帰っているのですが）何とも嬉しい感じです。池永さんの話に、本当に共感しました。感謝。長男は4才、長女は2才になっています。
・・・掛江康一
- メネット会の皆さん、ごちそう様でした。池永さんのボランティア体験の貴重なお話しは、前前回のプリテンの体験記以上に感銘を受けました。有難うございました。
・・・栗山佳三
- ボランティアについての貴重な体験談有り難うございました。
・・・笹江良樹
- 池永さんのお話、楽に心の中に聞かせていただきました。
・・・佐藤勝雄
- 池永栖子さんのお話、大変参考になりました。
・メネットの皆様の手づくりのディナーおいしかったです。ご苦労様でした。
・・・柴田 健
- 池永さんのお話、とっても心にしみて聞かせていただきました。
私達被災地にいた者も、ほんとうに多くの方々の助けと励みに支えられていたのだということを改めて思いました。
・・・杉浦真喜子
- 今年もメネットナイトは素晴らしかった。ポットラックディナー、毎月でもやって下さったら！池永さんのスピーチ、ボランティアを体験された話はほんとによかった。
・・・鈴木謙介
- ①一年一回のメネットナイトで喜んで出席しました。
②心をこめて作られた家庭料理の御馳走にメンバー賑やかに話しもはずんで、沢山の御馳走もあっと云う間にお腹の中に入りましたようでした。
③ゲストスピーカーのお話しは、針灸の珍しいお話し勉強になり、ありがとうございました。
・・・鈴木美藤
- 今月も遅刻、でもメネット特製のおいしい食事と、池永さんの阪神大震災でのユニークなボランティアのお話ありがとうございました。
・・・隅田 保
- いつものおいしいお料理が並び、楽しくいただきました。ありがとうございました。
・・・隅田恵子
- おいしいご馳走有難うございました。
・・・田中穰二
- 今月は沢山のごちそうを頂きました。池永様のボランティアのお話大変感かい深くうかがいました。どうも御苦労様でした。感謝。
・・・田中豊子
- 池永さんの話から、“ボランティア”の意味をあらためて教えられました。感謝！！
・・・谷川 寛
- 専門家が作るよりおいしい数々の料理をいただき満足です。
池永さんのボランティアのお話興味深く伺いました。
・・・谷川有美子

- 池永さん、長期のボランティア御苦労様でした。ボランティアの真の姿を教えられた気がします。メネットさんのポットラックお美味しかったです。
・・・津田葉清政
- 貴重なお話ありがとうございました。小学生の圭も舞も目を輝やかせて聞いておりました。
・・・中村幸枝
- 楽しみにしていたメネットナイトおいしい御ちそうと池永さんの有意義なお話、有難うございました。
・・・長瀬由香子
- 恒例とはいえ、心のこもったメネットさん達の数多くの珍しい御馳走は、何といっても楽しい。感謝！池永さんが謙虚に実体験を話されたことは印象的でした。御苦労様でした。
・・・福永嘉彦・滋子
- おいしい食事と心のこもった池永さんのお話して、5月17日の例会がずっと心に残るようです。
・・・真嶋克成
- 池永さんの御体験を通して、素晴らしいお話がありありがとうございました。自分のもてるものが、人の役に立てることのよろこび感動しました。
・・・真嶋直子
- 遅れてきてすみません。メネットナイトには、絶対に出席しようとの思いをこめて。ありがとうございました。
・・・三浦直之
- 不穏な暗いニュースの多いなか、今年もメネットナイトの楽しい時間をすごせました事感謝。池永さんの心温まる卓話有りがとうございました。
・・・森 晴美
- メネットの皆様ごちそう様でした。池永さんの飾らない奉仕活動報告に感じさせられました。感謝。
・・・山田孝彦

◆◆◆ クラブ・ソング ◆◆◆

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing;
We raise our hand, Our service pledge renewing,
Ne'er to deny our motto's claim,
Y's Men in fact as well as name,
Always our objects to pursue,
We consecrate ourselves anew.

うたえば ころろひとつに
ともがき ひろがりゆきて
とおきも ちかきもみな
ささげて 立つやワイズメン
さかえと ほまれゆたか
まことは 胸にあふれん

【編集後記】 ご協力頂き有難うございました。今年
は本当にお互いご苦労さまでした。ではまた！（Y.F.）